

令和2年度第7号(11月号)

農林高校だより

ホットな情報を知りたい場合は↓

「下高井農林高等学校」を検索

<http://www.nagano-c.ed.jp/nourinn/>

TEL 0269-82-3115 (代)

グリーンデザイン科園芸福祉コース 活動紹介

園芸福祉コースでは、地域の皆さんとの交流などを通じて、野菜や花の栽培、農耕や園芸の活動が、地域の暮らしにもたらす効果や効用などについて幅広く学んでいます。また、地域の福祉施設を訪問して園芸福祉の活動を実践する中で、地域独自の取り組みとして定着していけるように、積極的に活動しています。

★地域のデイサービスセンターとの交流

3年次の園芸交流の授業では、草花活用コースの生徒が、木島平村社会福祉協議会のデイサービスセンター前の畑をお借りして、地域の利用者の皆さんと一緒に野菜や花などの栽培を行っています。この交流は、利用者さんと一緒にになって、栽培したい野菜品目を決め、畑を耕して肥料をまき、野菜苗を植えつけ、その管理をするなどし、毎回楽しく交流しています。収穫したものは利用者さんと一緒に調理したり、利用者さんの昼食の食材として提供されたりしています。



★こどもカフェの運営に協力、高齢者の疑似体験と車椅子の操作

2年次の園芸福祉の授業では、社会福祉協議会や障害者・高齢者福祉施設から講師をお招きし、福祉現場の現状と課題等についてお聞きしたり、高齢者の疑似体験や車椅子の操作方法などを学んだりしています。また、今年度からこどもカフェに運営スタッフとして参加し、子どもたちとふれあいました。



高齢者の疑似体験や車椅子の操作方法の学習では、高齢者と安心して交流ができるように、高齢者への適切な介助の仕方を学びました。高齢者の疑似体験では、実際に高齢者疑似体験用装具を装着し、高齢者の日頃の動きなどを擬似的に体験することで、高齢者の身体特徴がわかり、「高齢者が安心して活動ができるようにするためには、どのように対応したらよいか」を考えるようになりました。また、車椅子の操作方法では、高齢者がどのような不便さや不安感を感じているかを知り、相手の気持ちを察しながら操作することが大切なのだ学びました。

この学習は、園芸福祉の地域連携の一環として実施しており、木島平村社会福祉協議会、特別養護老人ホーム里山の家にご協力いただいて、実施することができました。ありがとうございました。

